

「宇宙・半導体事業における市内 IT 産業の可能性を探る！」  
勉強会

日時:令和 7 年(2025 年)2 月 4 日(火)、15:00~17:30

会場:Sapporo Business HUB

(住所:札幌市白石区東札幌五条 1 丁目 1-1)

主催:(一財)さっぽろ産業振興財団、札幌市イノベーション推進コンソーシアム

参加者:17名

次第

15:00 開会挨拶:(一財)さっぽろ産業振興財団 事業本部長 瓦本 一大

15:05~16:30 ビジネス・ブリーフィング(講演)

【1st MISSION】

宇宙産業動向と MUFG の取り組み

株式会社三菱 UFJ 銀行 サステナブルビジネス部

宇宙イノベーション室 稲葉 祐太様

【2nd MISSION】

宇宙ビジネスを始めよう！～衛星データの活用～

経済産業省北海道経済産業局 参事官

(航空宇宙・モビリティ産業担当) 丹羽 朋子様

16:30~17:30 ディスカッション(意見交換)

ファシリテーター:HIREC 株式会社 代表取締役社長 上森 規光様

<プロフィール>

1985年宇宙開発事業団(JAXA)入社。11年間エンジニアを務め、1996年以降はマネージメント業務を行う。2013年フシントン所長より帰任し、有人部門 S&MA 室長(有人安全審査会議長)、有人宇宙技術部門事業推進部 部長を歴任の後、2022 年 6 月 HIREC 株式会社 代表取締役社長に就任。

17:30 本編終了

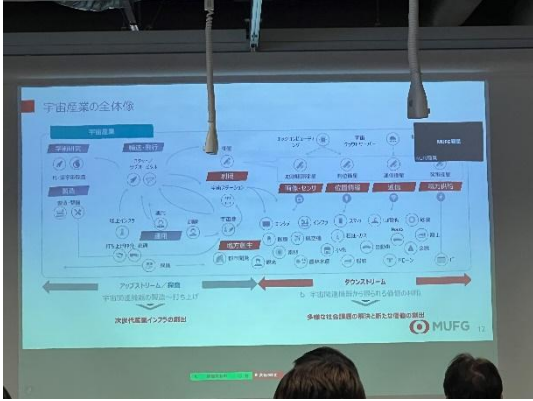
(ご案内)札幌市イノベーション推進コンソーシアム ご参加につきまして(登録・会費無料)

<https://www.city.sapporo.jp/keizai/top/topics/it/consortium.html>

札幌市イノベーション推進コンソーシアムは、大学等における最先端かつ広範な研究開発と、それを社会実装する意欲的な IT 企業群という 2 つの札幌の強みを活かすことにより、AI や XR 等の先端技術の活用や、他分野との融合によるイノベーション創出とエコシステム構築、市内中小企業等における DX の推進を目指す産学官連携組織です。皆様のご登録をお待ちしております。ご登録はこちらから→



## 【講演1】



三菱 UFJ 銀行 サステナブルビジネス部 事業開発 Gr. 宇宙イノベーション室  
稲葉 祐太様

## 【講演2】



経済産業省北海道経済産業局 地域経済部 製造・情報産業課 丹羽参事官  
講演内容: 投影スライドを別添する

## 【ディスカッション】



上森 規光(HIREC 株式会社 代表取締役社長



会場の様子

## 【アンケート】

今後の「宇宙・半導体」分野への参入機運を醸成するために定期的な活動を視野に入れ、広く参加者を募る事を目的として来場者にアンケートを聴取した。設問は以下のとおり。

1 本日のセミナー参加の目的について教えてください(○で囲んでください、複数回答可)

- ・ 最新の宇宙・半導体技術についての知識を深めるため
- ・ 研究開発に活用できるアイデアやインスピレーションを得るため
- ・ 同分野の専門家や他の参加者とのネットワーキングのため
- ・ 今後のプロジェクトに役立つ技術情報を収集するため
- ・ その他(具体的にご記入ください)

2 セミナー全体の満足度を教えてください

とても満足 ・ 満足 ・ 普通 ・ やや不満

3 セミナー内容は、期待に応えられたと思いますか？

大いに応えられた ・ 応えられた ・ どちらともいえない ・ あまり応えられなかった

4 セミナーで扱われたテーマについて、どの程度理解できましたか？

よく理解できた ・ 理解できた ・ 一部のみ理解できた ・ あまり理解できなかった

5 講師の説明やプレゼンテーションについてどう感じましたか？

非常に分かりやすかった ・ 分かりやすかった ・ 普通 ・ わかりにくかった

6 特に興味深かったテーマやトピックがあれば教えてください(自由記載)

7 今後、参加したいと考えるイベント内容を教えてください(複数選択可)

- ・ 宇宙・半導体技術の最新動向と応用事例についてのセミナー、交流イベント
- ・ 宇宙・半導体分野の開発と未来展望に関する勉強会・研究会・ワークショップ
- ・ その他、希望する内容やテーマがあればご記入ください:

8 その他のご意見・ご感想

- 今後の「宇宙・半導体」イベント開催時のご案内 : 希望する ・ 希望しない

【アンケート結果】13 人の方からアンケートを回収できた。結果は、以下のとおり：

1 本日のセミナー参加の目的について教えてください(○で囲んでください、複数回答可)

- ・ 最新の宇宙・半導体技術についての知識を深めるため ……10人
- ・ 研究開発に活用できるアイデアやインスピレーションを得るため …… 4人
- ・ 同分野の専門家や他の参加者とのネットワーキングのため …… 6人
- ・ 今後のプロジェクトに役立つ技術情報を収集するため …… 5人
- ・ その他(具体的にご記入ください) …… 1人

2 セミナー全体の満足度を教えてください

とても満足(3人)・満足(7人)・普通(3人)・やや不満(0人)

3 セミナー内容は、期待に応えられたと思いますか？

大いに応えられた(1人)・応えられた(7人)・どちらともいえない(5人)・あまり応えられなかった(0)

4 セミナーで扱われたテーマについて、どの程度理解できましたか？

よく理解できた(3人)・理解できた(9人)・一部のみ理解できた(1人)・あまり理解できなかった(0)

5 講師の説明やプレゼンテーションについてどう感じましたか？

非常に分かりやすかった(4人)・分かりやすかった(8人)・普通(1人)・わかりにくかった(0)

6 特に興味深かったテーマやトピックがあれば教えてください(自由記載)

・衛星データの活用、・Tellus

7 今後、参加したいと考えるイベント内容を教えてください(複数選択可)

- ・ 宇宙・半導体技術の最新動向と応用事例についてのセミナー、交流イベント ……10人
- ・ 宇宙・半導体分野の開発と未来展望に関する勉強会・研究会・ワークショップ …… 9人
- ・ その他、希望する内容やテーマがあればご記入ください:1人:もっとゆい誰でも参加できる会

8 その他のご意見・ご感想

① 「さっぽろ市民衛星で、市民の関心を引くところから」に賛同します。

●今後の「宇宙・半導体」イベント開催時のご案内：希望する(13人)・希望しない(0)

## 【ディスカッション】

講演2件の後、今後の進め方について、ディスカッションを行った。主な議論は、以下のとおり:

佐々木氏:この会のゴールは何なのか?何を目的とするのかが明確でない。

上森 :漠然と「宇宙をやりたいが、何から手を付けて良いか分からない」というメンバーが多いとの想定で、前半何回かは登壇者による勉強の部と、ミッションを議論するディスカッションの部の2部構成で進める。その先に、何らかのミッションを達成するための衛星開発と利用の計画を立てたいと考えている。

佐々木氏:「衛星を作る」と簡単に言うが、どれほどの資金が必要か分かっているのか?そう簡単なことではなく、ここに居るメンバーは本当に衛星を作るつもりがあるのか?

上森 :まずは勉強だけ、という方も多いと思う。様々な講師をこれから呼ぶことを考えているが、中須賀先生からも、「まずはミッションを考えないとダメ」と言われており、本日丹羽参事官からも、まずは衛星データ利用をしっかりと考えてはどうかとの示唆があった。衛星を作る話は、その先の話となる。

五嶋 :参加各社さんからも、参加目的や、この会への希望を聞いてはどうか

A社 :うちも会社として宇宙をやりたいとは考えている。しかし、何から手をつけるかを考える必要があり、その意味ではこの会はとても勉強になる。

B社 :利用を先ずは考えよう、との理論は分かったが、「さっぽろ衛星」を作ると言うのは、市民にはインパクトがある。

## 【セミナーまとめ】

・当面の進め方の議論を行い、全ての参加者の意見を聞いたのが良かった。

ディスカッションを整理すると;

- ① 当面5月までは衛星データ利用計画を優先的に検討する。
- ② その後は、衛星データ利用をするためのシステムの検討を行い、
- ③ 夏休み時期あたりで、衛星ハードウェアの検討も実施する。
- ④ 11月の宇宙科学技術連合講演会で開発・利用計画の展示をすることを目標とする。

以上、

次回は3月14日(金)